



Auto Lift Device

水質計自動昇降装置

水質計自動昇降装置は、水質計をリールを使って水面から底までゆっくりと降ろしながら測定する自動運転のロボットです。モーターでケーブルを「巻き出し」-「巻き取り」と時間に合わせて行うプログラムや電源管理、その結果を遠隔地に送る「通信装置」などが「機器測定制御盤」に入ります。

The water quality meter automatic lifting device uses a reel to
It is an autonomous driving robot that measures while taking it down.
"Wind up" - "Winding" and programs and "Instrument measurement
control panel" such as "communication device" that sends the source
management and the result to a remote place Enter.

ポイント
1

従来品より75%ものコストダウン

メーカー独自の設計開発により、機器全体の小型化に成功。それに伴い、機器費、運搬・施工コスト、電力消費量を大幅に削減できました。

	従来品	取扱品
価格	32,000,000円	6,400,000円
合計重量	200kg	50kg
電力	200V3相 1KVA	200W×1個



JITBOX 1 台に
収容可能→

ポイント
2

データの品質向上

従来品では空間解像度は1mごとでしたが、当製品は0.02mごとの計測が可能です。空間解像度があがることで、今まで見ることのできなかった様々な現象がわかり、これらを可視化することで、多くの研究に貢献できました。

河口域設置↓

ポイント
3

簡単な設置で広がる用途

独自の一体型技術により軽量化に成功し、施工が二人で2時間で済むほどまでに簡略化しました。また、太陽電池なしでも2週間程度なら駆動可能な為、係留計測もおこなえます。



型式：AWQP-13
対応水深：15m
最小データ取得間隔：1cm
詳細：魚類養殖場向けに開発した水質自動昇降装置です。航行する漁船の引き波や、大きな潮位差をクリアするために、サスペンション機能やケーブルテンション機能など最新機能を盛り込んでいます。



型式：AWQP-16-30
対応水深：30m
最小データ取得間隔：1cm
詳細：水深20mまでの水質を1cm毎に計測する自動昇降装置です。AWQP-16（下部掲載）同様、整列巻機構を搭載しており、ケーブルの絡みによる欠測を防ぎます。



型式：AWQP-16
対応水深：100m/50m
最小データ取得間隔：10cm/2cm
詳細：貯水池用に開発した水質自動昇降装置です。計測データをLTE通信によるwebアップロードまでを想定したバッテリー駆動のシステムで、足場の安定しない現場でのモジュール交換修理を素早くできるように設計されています。

詳細な仕様はこちらから



<http://hydrolab.co.jp/>

BIOSYS

株式会社バイオシス <http://www.bio-sys.co.jp>

[環境部門] 〒732-0029 広島市東区福田1丁目 304-3-202

TEL:082-847-3330 FAX:082-847-3152 mail:info@bio-sys.co.jp